

新刊図書の中から紹介（平成22年7月20日掲載）

県立図書館に来館されての貸出し、予約申込みは7月27日（火曜日）からです。

インターネットからの予約申込みは8月3日（火曜日）からです。

書名	著者名	出版社	内容紹介 【図書館流通センター(TRC) MARCより】
こころの羅針盤	宮本延春	主婦と生活社	<p>内容紹介：子供が迷い、悩み、苦しんでいるとき、親として何をしてあげられるのか-。オール1の「落ちこぼれ」から教師になった著者が贈る、こころで感じてほしい60の話。主婦と生活社ホームページに掲載のコラムをまとめる。</p> <p>著者紹介：1969年愛知県生まれ。名古屋大学理学部で物理学を学ぶ。豊川高校教師。著書に「オール1の落ちこぼれ、教師になる」「キミのためにできること」など。</p>
叛逆の時を生きて	臼井敏男	朝日新聞出版	<p>内容紹介：秋田明大、立松和平、菅直人…。全共闘・学生運動に関わった人々の、様々な立場からの証言をつむいだるポルタージュ。いまでも闘い続ける理由、挫折した思いを率直に語る。『朝日新聞』連載に加筆し書籍化。</p> <p>著者紹介：1949年岡山県生まれ。東京大学法学部卒業。朝日新聞入社。論説委員、社会部長、論説副主幹、朝日新聞シニアライター等を務めた。退職後、慶応大学非常勤講師として「取材論」を担当。</p>
しあわせ農泊	宮田静一	西日本新聞社	<p>内容紹介：真の豊かさとは何か-。日本のグリーンツーリズム発祥の地、大分県・安心院地区。そこで「農村民泊」を始めた著者が、ムラの幸せを求めた仲間たちとの15年の歩みを語る。</p>
歴史ドラマの大ウソ	大野敏明	産経新聞出版	<p>内容紹介：「水戸黄門は10人いた」「篤姫は男性と2人きりになれなかった」…。NHK大河ドラマや時代劇のウソをあばき、正しい歴史の楽しみ方を教える。『産経エクスプレス』連載を加筆修正して書籍化。</p> <p>著者紹介：昭和26年東京都生まれ。学習院大学法学部政治学科卒業。産経新聞社千葉総局長、東京編集長等を経て、編集委員。著書に「知って合点江戸ことば」「日本語と韓国語」など。</p>

丘 の 上 の 赤 い 屋 根	青井 夏海	PHP 研 究 所	<p>内容紹介：父の遺産を受け継ぐ形で地方都市に移住した真希。ラジオ局で働き地域にとけ込もうとするのだが、弟と名乗る男が現れて…。小さなFM局でおこった、ひと夏の小さな奇跡を描くハートフル・ストーリー。</p> <p>著者紹介：千葉県生まれ。慶應義塾大学卒。「スタジアム虹の事件簿」を自費出版し、ミステリー界で幻の名著として評価を受ける(その後、東京創元社より文庫刊行)。他の著書に「シルバー村の恋」など。</p>
--------------------------------------	----------	--------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)